

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	V	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	818	市営住宅維持補修事業	会計	01	一般会計	
基本施策	30	伊賀市らしい住まいと居住環境を創造する	款	08	土木費	
施策	3	公営住宅の整備充実	項	05	住宅費	
			目	01	住宅管理費	
			細目	101	住宅維持管理経費	
			細々目	02	市営住宅維持補修事業	
基本計画該当頁		担当部課	コード	653500	評価者	岡島 誠
行革大綱の重点事項番号		名称		阿山支所 産業建設課	氏名	連絡先
						43 - 1544 (内線) 140

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	市営住宅入居者	成果(どうなるのか)	市営住宅の修繕工事を行い、入居者のために安全で快適な住環境を維持する。
	(※対象件数)			
開始年度	平成	年度	関連事業	
終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	公営住宅法、伊賀市営住宅管理条例
事業内容	市営住宅の修繕工事	状況変化等		市営住宅の老朽化が進み、修繕箇所が増加傾向にある。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	1 人
3 年間運営費	300 千円
4 市内の類似施設	県営住宅、雇用促進住宅

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
市営住宅修繕件数	件	目標	—	目標	5
		実績	9	実績	1
		目標	—	目標	
		実績	—	実績	
		目標	—	目標	
		実績	—	実績	
		目標	—	目標	
		実績	—	実績	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
要修繕箇所対応割合	住宅の修繕回数の削減	回	目標	5	目標	5
			実績	9	実績	1
			目標	—	目標	
			実績	—	実績	

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	入居者の居住環境を確保するためには維持管理が必要である。
有効性	4	入居者の安全で快適な住環境が確保される
達成度	3	必要な箇所は概ね維持修繕を行うことができた。
効率性	3	老朽化住宅であるため、計画的、効果的な維持修繕に努める。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	修繕の必要な箇所を的確に把握し、効果的な維持管理を図っていく。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容			平成19年度 決算内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額
委託	⇔	修繕料	9 件	341 (千円)	修繕料	1 件	37 (千円)	修繕料	1 式	200 (千円)	修繕料	1 式	200 (千円)
		原材料費	1 式	26			原材料費	1 式	50	原材料費	1 式	50	
		その他	1 式	2			その他	1 式	10	その他	1 式	10	
		事業費計(A)	Σ	369	事業費計(A)	Σ	37	事業費計(A)	Σ	260	事業費計(A)	Σ	260
事業投入人員		人件費(B)	0.03 人	216	人件費(B)	0.03 人	216	人件費(B)	0.03 人	216	人件費(B)	0.03 人	216
フルコスト (A)+(B)				585			253			476			476

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	369	37	260	260
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	一般財源	369	37	260	260
	計	369	37	260	260
特定財源の名称・補助基本額・率					
地方債の区分と充当率等					